

タイトルはゴシック体、14P、太字、中央揃え
－サブタイトルは、ゴシック体、12P、太字、中央揃え－

○科学 花子（交通大学）

赤坂 太郎（（株）交通科学）

Title is 11 points (Times New Roman)

-Sub Title is 11 points (Times New Roman)-

Hanako KAGAKU (Traffic University),

Taro AKASAKA (Traffic Science Co. Ltd.)

1. はじめに←12P、明朝体、太字

原稿はA4サイズ1ページで、マージン上下25mm、左右20mmで作成して下さい。

タイトルはゴシック体14ポイント太字のフォントを用いて下さい。サブタイトルがある場合にはゴシック体12ポイント太字のフォントを用い、ハイフォンでくくって下さい。タイトルが1行に収まらない場合は、そのまま2行にわたり記入して下さい。邦文氏名にはゴシック体で12ポイントのフォントを用いて、発表者の氏名の前に○印をつけて下さい。英文タイトル（サブタイトル）および氏名には、Times New Romanで11ポイント太字のフォントを用いて下さい。いずれも中央揃えをして下さい。

本文は二段組、左揃え、段間（左右の段落の間）10mmです。フォントは明朝体11ポイントを用いて下さい。この書式では文字数1段22文字、行数46行としていますが、適宜調整して下さい。

なお、「はじめに」などの見出し語は例ですので、変えて頂いて結構です。

図、表、写真は、縦・横のマージン内に入るようにし、印刷時にモノクロのオフセット印刷になることを考慮して下さい。タイトルと説明は、必要に応じて図の直下にゴシック体11ポイントで、中央揃えで入れてください。

例：



図1 本研究のモデル

紙の大きさ、上下左右のマージン、書体、フォントのサイズは必ず守って下さい。

PDFは、印刷時の文字化け防止のため、フォントを埋め込んだPDFで作成して下さい。

PDFの作成方法が不明の場合は、運営事務局までご相談ください。

2. 方法

原稿の書き方は前述したとおりです。この書式を、このまま上書きして使っていただいて結構です。ファイルは上位互換ですので、皆様が普段お使いのバージョンに合わせて保存して下さい。

作成した原稿は、大会ホームページ (<https://plaza.umin.ac.jp/jcts55/contents/kakikata/>) に記載されている方法に従って提出して下さい。締め切り厳守をお願いします。

3. 結果

<講演集のインターネット公開について>

大会講演集は科学技術振興機構（J-STAGE）にて大会後にインターネット公開されるよう準備を進めております。

公開データは申込み時の登録情報、原稿をもとに作成します。

大会講演集に掲載される原稿の著作権は、一般社団法人日本交通科学学会に帰属します。

4. 考察

参考文献（以下の形式でお願いします。）

- 1) 交通花子他：“○○における××交通指標の適用性の検討”，日本交通科学学会誌，Vol. 10, No. 1, pp. 25-36, 2008.